



新型コロナワクチン接種についてのQ&A

ワクチン接種に関する、よくあるお問い合わせから 問合せ先 市役所健康推進課 (☎31-4525)



●ワクチンの種類について

Q1 オミクロン株対応ワクチンの接種が始まるそうですが、私は接種することができるのでしょうか？

A1 1・2回目の接種（初回接種といいます）を終えた、12歳以上の方が対象となります。
オミクロン株対応ワクチンは、現在モデルナ社とファイザー社の2種類となっています。
どちらのワクチンも、初回接種には使うことができず、3回目以降（追加接種）の方が該当になります。
モデルナ社は18歳以上の方、ファイザー社は12歳以上の方が対象で、いずれも前の接種から5カ月以上の間隔を空ける（※）必要があります。
※今後、接種間隔が短縮される可能性があります。

Q2 これまでのワクチンは、今後どうなるのですか？

A2 市では現在、従来のモデルナ社・ファイザー社とノババックス（武田社）の接種を行っています。
10月11日(火)以降分の予約から、オミクロン株対応ワクチンに切り替わる予定です。ノババックス（武田社）は10月も接種できる体制を整えています。

●接種回数について

Q3 まだ1回も接種を受けていません。受けることはできますか？

A3 1回目から受けることができますが、接種できる日、会場、ワクチンの種類が限られています。
詳しくは市ホームページまたは釧路市新型コロナワクチンコールセンター（☎0120-110-588）でご確認ください。

Q4 自分の接種回数が分からないので、次は何を予約してよいか分かりません。どうしたらよいですか？

A4 市役所健康推進課（☎31-4525）へお問い合わせください。 (市ホームページ→)



●接種券について

Q5 私の年齢は60歳未満で、基礎疾患があり、3回目の接種までは終わっています。4回目の接種券がまだ届きません。どうしたらよいですか？

A5 改めて基礎疾患の届け出が必要です。コールセンター（☎0120-110-588）にお電話していただくか、右下のQRコードからインターネットでの申請をお願いします。

Q6 私の年齢は60歳以上で、3回目の接種までは終わっています。4回目の接種券がまだ届きません。どうしたらよいですか？

A6 接種券は3回目接種から5カ月経過をめぐりに郵送しています。届かない、紛失した場合はコールセンター（☎0120-110-588）にお電話していただくか、右下のQRコードからインターネットでの申請をお願いします。

Q7 8月に4回目のワクチンを接種しました。オミクロン株対応ワクチンの接種券は、いつごろ届きますか？

A7 前回の接種から5カ月経過をめぐり（※）に郵送します。
※今後、変更する可能性があります。

Q8 3回目（または4回目）をまだ受けていません。3回目（または4回目）の接種券がありますが、オミクロン株対応ワクチンの接種券はまた送られてきますか？

A8 現在、お手元にある接種券が使えます。10月3日(月)からオミクロン株対応ワクチンの予約が開始される予定です。
紛失された方は、コールセンター（☎0120-110-588）にお電話していただくか、右のQRコードからインターネットでの申請をお願いします。 (インターネットでの申請フォーム→)



●お子さんのことについて

Q9 6歳の子供がいます。ワクチンは2回受けたのですが、3回目も受けたほうがよいですか？

A9 3回目のご案内は、2回目接種が完了してから5カ月の間隔を置いた方を対象に9月22日から順次発送しています。
初回接種後、時間経過とともに発症予防効果が低下しますが、3回目を接種することにより、発症予防効果が回復すると報告されています。
ぜひ、お子さんと一緒に3回目接種をご検討ください。なお5～11歳の小児への3回目接種は、従来の小児用ワクチンとなります。

●接種時期（間隔）について

Q10 10月に、インフルエンザのワクチン接種の予約をしています。新型コロナのワクチンはいつ接種するとよいですか？

A10 インフルエンザのワクチンと、新型コロナのワクチンは、同時に接種することも可能です。接種間隔は問いませんので、接種できる機会があれば、速やかに接種することをお勧めします。
なお、インフルエンザ以外の予防接種については前後2週間の間隔をあける必要があり、同時に接種することはできませんので、ご注意ください。

Q11 最近、新型コロナウイルス感染症に感染しました。新型コロナのワクチンを接種しても大丈夫ですか？

A11 感染後、体調が回復して接種を希望する際には、その治療内容や感染からの期間に関わらずワクチンを接種することができます。入院して点滴などによる治療を受けた場合も、本人が速やかにワクチン接種を希望する場合には、必ずしも一定期間を空ける必要はありません。
※予診の際、医師の判断により、接種を見送る可能性があります。